

優秀雌牛表彰 兵庫県 赤松 清助 様



JAAB(家畜人工授精事業体協議会の略)では生涯乳量5万キロ以上、体型得点85点以上の国産検定済種雄牛の雌牛に対し、記念の楯を贈呈しています。

今回紹介させていただくのは、国生みの神話でイザナギ、イザナミが日本列島の最初に創造した兵庫県は淡路島の赤松清助牧場です。当日はお嬢さんの葵様にお話しをうかがいました。



今回表彰させていただいた牛は、アルタジエン マンフレッド ノマド ET (JP5H51940)の娘牛です。名号はマリーナ ノマド プリテンド。記録は5産、乳量60,034Kg、90点と非常に優秀な成績です。

この雌牛は繁殖性も良く、5産の内3産が娘牛を産出し、現在も2頭が搾乳中、牧場内では大活躍のファミリーという話でした。

今も6産目を妊娠中とのことでした。赤松牧場でますます活躍してくれることを期待いたします。

取材への御協力、ありがとうございました。